

大分港大在コンテナターミナルの指定管理候補者の選定結果について

平成17年11月2日
大分県土木建築部港湾経営室

1 経緯

大分港大在コンテナターミナルの指定管理候補者の選定にあたり、大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会(以下、選定委員会)は、応募事業者から提出された書類の審査を行ってまいりましたが、このたび、審査・選定が終了いたしましたので、ここに結果をお知らせします。

2 大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会 委員等

委員長	大山 義雄	(大分県土木建築部審議監)
委員	小野陽一郎	(大分県土木建築部土木建築企画課長)
委員	河野 元勝	(大分県土木建築部港湾課長)
委員	光永 常二	(大分県商工労働部商業・サービス業振興課長)
委員	村田 俊一	(大分県土木建築部公営住宅室長)
アドバイザー	村松 政幸	(公認会計士)
アドバイザー	城戸 照子	(大分大学経済学部助教授)

3 指定管理候補者選定の経過

項目	年月日
●第1回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会 (審査基準、スケジュール、募集要項等の検討)	平成17年7月27日(水)
公募開始 (公告)	平成17年8月5日(金)
公募に関する現地説明会実施	平成17年8月10日(水)
公募に関する質問受付	平成17年8月11日(木)から 8月17日(水)まで
公募に関する質問回答	平成17年8月25日(木)
申請書の受付(申請 2団体)	平成17年9月26日(月)～ 平成17年10月5日(水)
応募資格等確認	平成17年10月11日(火)
ヒアリング実施通知	平成17年10月12日(水)
●第2回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会 (ヒアリング、審査)	平成17年10月19日(水)
●第3回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会 (協議・選定)	平成17年10月26日(水)

※●は選定委員会

4 審査の方法、審査基準及び配点について

7月27日に開催した第1回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会において、審査基準及び配点を定めました。この内容は、募集要項に記載しています。

審査基準	審査基準における評価項目	配点
1 県民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的及び県が示した管理方針との整合性 ・平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果 ・サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 	<p>20点 × 7人 = 140点</p>
2 事業計画書の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者増を図るための具体的手法及び期待される効果 ・施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性 ・施設の管理に係る経費の内容 	<p>20点 × 7人 = 140点</p> <p>20点 × 7人 = 140点</p>
3 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・収支計画の内容、適格性及び実現の可能性 ・安定的な管理が可能となる人的能力 ・安定的な管理が可能となる経理的基盤 ・類似施設の管理実績 	<p>30点 × 7人 = 210点</p>
4 その他公の施設の設置の目的を効果的に達成するために必要であるとして知事等が別に定める基準	<ul style="list-style-type: none"> ・環境対策の取組み ・コンプライアンスの取組み ・緊急時の対策、防犯防災対策 	<p>10点 × 7人 = 70点</p>
計		700点

5 申請団体一覧

平成17年8月5日から10月5日までの間、公募を行い、以下の団体から申請がありました。

(受付順)

	団体名
1	株式会社大分国際貿易センター
2	大分総合警備管理株式会社
計	2団体

6 選定結果及び選定理由

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定管理候補者として選定しました。

[団体名]

大分市大字大在6番地 株式会社大分国際貿易センター

[選定理由]

同社の提案は、審査基準における評価項目の13項目のうち、「安定的な管理が可能となる経理的基盤」を除き12項目について、選定されなかった大分総合警備管理株式会社の得点を上回っていること。

具体的には、同社は、維持管理業務の主要業務であるガントリークレーンの保守管理について、技術スタッフを2名配置し、安全な港湾荷役が図られるとともに、「県ポートセールス実行委員会」と一体となって平成20年取扱い貨物量3万TEU(実入り)の実現を目指すとしており、事業計画に沿った管理を行う能力も有すると認められるため。

なお、選定されなかった大分総合警備管理株式会社は、警備業務については、経費の縮減が認められるものの、維持管理業務の主要業務であるガントリークレーンの保守管理について、管理実績がなく、技術スタッフの雇用についても具体性がなかった。

7 審査の評価及び得点（各団体の評価項目毎の合計得点、総得点及び総合評価）

団体名	審査基準における評価項目	項目得点	総得点	総合評価
株式会社 大分国際貿易 センター	施設の設置目的及び県が示した管理方針との整合性 ・設置目的に合致した事業計画であるか。 ・提案された運営方針は県の管理方針と合致するか。 ・団体の経営理念等は適切なものであるか。	56	点 679	維持管理業務の主要業務であるガントリークレーンの保守管理について、技術スタッフを2名配置し、安全な港湾荷役が図られるとともに、「県ポートセールス実行委員会」と一体となって平成20年取扱量3万TEU(実入り)の実現を目指すとしており、事業計画に沿った管理を行う能力も有すると認められるとともに、施設の効用がより発揮されるものと認められる。
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果 ・事業内容等に偏りがいないか。 ・生活弱者等への配慮があるか。	28		
	サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 ・サービス向上のための取組内容は適切か。 ・募集要項に示した内容の提案は適切か。 ・自主事業の提案は県が意図した企画となっているか。 ・全体的に施設の機能を活用した内容となっているか。	56		
	利用者増を図るための具体的な手法及び期待される効果 ・公報計画の内容は、適切か。 ・利用者増を図る取組内容は効果を期待できるものであるか。 ・地域、関係機関、ボランティア等との連携・協働が図られているか。	70		
	施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性 ・募集要項に示した内容の提案は適切か。 ・施設管理、安全管理は適切か。 ・維持管理が効率的に行われることが期待できるか。	70		

	施設の管理に係る経費の内容 (提案価格) H18 49,300千円 H19 49,330千円 H20 49,330千円 ・基準価格を下回っているか。 提案価格の最低提案価格との 差額。 ・経費縮減の考え方とその方 策は適切か。	133		
	収支計画の内容、適格性及び 実現の可能性 ・収入、支出の積算と事業計画 の整合性は図られているか。 ・収支計画の実現可能性はあ るか。	56		
	安定的な管理が可能となる人 的能力 ・職員体制は十分か。 ・職員採用・確保の方法は適 切であり、十分な見通しがある か。 ・職員の指導育成・研修体制 等により能力の確保が図られ ているか。	70		
	安定的な管理が可能となる経 理的基盤 ・団体の財務状況は健全であ るか。 ・金融機関や出資者等の支援 体制は十分か。	48		
	類似施設の管理実績 ・類似施設を良好に管理運営 した実績はあるか。	27		
	環境対策の取組み ・環境基準に沿った事業展開 をしているか。	21		
	コンプライアンスの取組み ・職員の指導育成・研修体制 等は充分行われているか。	17		
	緊急時の対策、防犯防災対策 ・緊急時の連絡・対応体制、防 犯防災体制の整備が図られて いるか。	27		
大分総合警備	施設の設置目的及び県が示し た管理方針との整合性	点 32	点	警備業務については、 経費の縮減が認められる

管理株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に合致した事業計画であるか。 ・提案された運営方針は県の管理方針と合致するか。 ・団体の経営理念等は適切なものであるか。 		501	<p>ものの、維持管理業務の主要業務であるガントリークレーンの保守管理について、管理実績がなく、技術スタッフの雇用についても具体性がなかった。</p> <p>また、指定期間3年間の達成目標についても、その根拠に具体性が認められなかった。</p>
	<p>平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容等に偏りがいないか。 ・生活弱者等への配慮があるか。 	16		
	<p>サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上のための取組内容は適切か。 ・募集要項に示した内容の提案は適切か。 ・自主事業の提案は県が意図した企画となっているか。 ・全体的に施設の機能を活用した内容となっているか。 	32		
	<p>利用者増を図るための具体的な手法及び期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公報計画の内容は、適切か。 ・利用者増を図る取組内容は効果を期待できるものであるか。 ・地域、関係機関、ボランティア等との連携・協働が図られているか。 	47		
	<p>施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集要項に示した内容の提案は適切か。 ・施設管理、安全管理は適切か。 ・維持管理が効率的に行われることが期待できるか。 	45		
	<p>施設の管理に係る経費の内容(提案価格)</p> <p>H18 49,000千円 H19 49,000千円 H20 49,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準価格を下回っているか。 <p>提案価格の最低提案価格との差額。</p>	129		

・経費縮減の考え方とその方策は適切か。		
収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	40	
・収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。 ・収支計画の実現可能性はあるか。		
安定的な管理が可能となる人的能力	39	
・職員体制は十分か。 ・職員採用・確保の方法は適切であり、十分な見通しがあるか。 ・職員の指導育成・研修体制等により能力の確保が図られているか。		
安定的な管理が可能となる経理的基盤	50	
・団体の財務状況は健全であるか。 ・金融機関や出資者等の支援体制は十分か。		
類似施設の管理実績	15	
・類似施設を良好に管理運営した実績はあるか。		
環境対策の取組み	16	
・環境基準に沿った事業展開をしているか。		
コンプライアンスの取組み	16	
・職員の指導育成・研修体制等は充分行われているか。		
緊急時の対策、防犯防災対策	24	
・緊急時の連絡・対応体制、防犯防災体制の整備が図られているか。		

8 今後の予定

指定管理候補者は、選定委員会の結果をふまえて県で正式に決定され、県議会の議決を経たうえで、指定管理者として指定されます。

【参考】

○第1回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会議事要旨

議事 指定管理候補者の審査基準及び選定方法について

・募集要項(案)、管理運営業務仕様書(案)について、協議した結果、原案どおり承認された。

○第2回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会議事要旨

議事 申請団体に対するヒアリング

- ・申請団体に対するヒアリングを実施し、審査基準に基づき採点を行い、採点結果を後日、事務局あて提出することとした。

○第3回大分県土木建築部指定管理候補者選定委員会議事要旨

議事 指定管理候補者の決定について

- ・各委員、アドバイザーの採点を集計した結果を説明後、協議を行った結果、特に異議もなく、総得点の高い「株式会社大分国際貿易センター」を指定管理候補者に選定した。